

平成29年6月 市長記者会見 配布資料

発 表 原 稿

期 日 平成29年6月8日(木)

時 間 午前10時～10時30分

発 表 内 容

- 1 平成29年度一般会計補正予算第2号の概要について <財政課>
- 2 「ワイドブルーあいかわ」の営業再開について <市民生活課>
- 3 新潟空港～新潟港佐渡汽船ターミナル間ミニライナー運行について
<交通政策課>
- 4 雇用機会拡充事業の概要について <企画課>
- 5 滞在型観光促進事業の概要について <観光振興課>
- 6 北沢浮遊選鉱場を活用したライブイベントとライトアップの実施について
<観光振興課>
- 7 シートゥーサミットの開催について <社会教育課>
- 8 支え合い地域づくりフォーラムの開催について <高齢福祉課>
- 9 弾道ミサイルを想定した市民への情報伝達訓練の実施について
<防災管財課>

【事前質問】

○事前質問はありませんでした。

市長記者会見発表内容 要旨 (H29. 6. 8)

1 平成 29 年度一般会計補正予算第 2 号の概要について

<概要>

(1) 補正予算について

- ・酪農振興施設整備事業補助金の計上
- ・その他の経費については、当初予算編成後の事由による緊急性のある経費について計上

(2) 予算規模

(単位：千円)

補正前の額	46,921,985
補 正 額	309,994
累計予算額	47,231,979

(3) 主な財源内訳

(単位：千円)

地方交付税	107,498
国庫支出金	△32,083
県支出金	216,091

(4) 主な補正項目

(単位：千円)

○畜産振興事業【農業政策課】

補正額：319,927

(事業内容)

・酪農振興施設整備事業補助金

生乳プラント施設整備に対する補助金

事業主体：佐渡農業協同組合

総事業費：606,266 千円

補助対象事業費：522,441 千円

補助割合：国 1/3 以内、県 1/10 以内 (上限 50,000 千円)、市 2/10

2 「ワイドブルーあいかわ」の営業再開について

<概要>

- ・5月22日開催された市議会臨時会において、営業再開に係る経費を盛り込んだ補正予算が可決されたことを受け、営業再開に向け準備を進めてまいりました。
- ・6月15日（木）より営業を再開いたします。

3 新潟空港～新潟港佐渡汽船ターミナル間ミニライナー運行について

<概要>

【チラシ参照】

- ・佐渡金銀山の世界遺産登録を見据え、今年度から社会実験として、新潟空港を利用する島民の利便性の向上と外国からのインバウンドを含めた観光客の誘客策として、新潟市のタクシー会社に委託し、新潟港佐渡汽船ターミナルと新潟空港間をジャンボタクシーで運行する事業を始めます。（添付チラシを参照ください。）
- ・実施期間は、7月1日から翌年3月31日、運行ダイヤは佐渡汽船のダイヤと新潟空港を発着する航空機のダイヤを考慮して、1日4往復8便運行します。
- ・運賃は、中学生以上は、大人料金として600円、小学生については、小人料金として300円、幼児について無料です。
- ・所要時間は約25分で途中下車はできません。

4 雇用機会拡充事業の概要について

【別紙資料参照】

<概要>

- ・特定有人国境離島地域社会維持推進交付金を活用し、雇用増を伴う創業又は、事業拡大を行う民間事業者等に対して、設備投資資金や、人件費、広告宣伝費などの運転資金を支援することにより、雇用機会の拡充を図ろうとするものであります。（添付資料を参照ください。）
- ・補助率については、国が1/2、県と市を合わせて1/4、計3/4の補助になります。
- ・設備投資を伴う事業拡大の場合、1年間で最大1,200万円の補助が受けられます。

5 滞在型観光促進事業の概要について

<概要>

- ・ 有人国境離島地域社会維持推進交付金を活用し、新規観光客の誘客及び滞在時間の延長促進を目的として、往復ジェットfoilを利用した宿泊・体験パック商品を、7月1日（土）～11月30日（木）の期間で実施します。
- ・ 本パックは、島民運賃割引同様に、旅行者の皆様にもジェットfoil往復運賃を5,460円（5,840円割引）でご提供し、航路にかかる移動時間を短縮することで、より充実した佐渡での滞在時間を満喫いただくものです。
- ・ 佐渡ならではの体験メニュー（2,000円～）を数多く取り揃えている他、あえて朝食のみ付いた、宿泊をパックにし、夕食は地域等でとっていただくことで、島の日常の雰囲気を感じてもらい、島民との交流にも広がるようなプランとなっています。（オプションとしてホテルでの夕食もお選びいただけます。）
- ・ 販売期間：6月16日（金）から11月27日（月）まで
- ・ 販売価格：14,300円～
- ・ 販売場所：佐渡汽船株式会社のホームページ並びに、窓口
また今後は、JR東日本、その他代理販売店での取扱いも計画しており、全国的な展開に拡大予定。
- ・ 是非この機会に、多くの皆様より本商品をご活用いただき、本物の佐渡を皆様の五感で存分に満喫いただきたいと願っております。

6 北沢浮遊選鉱場を活用したライブイベントとライトアップの実施について

<概要>

- ・ 7月29日（土）に和楽器によるライブイベントを開催します。
併せて9月末までの間、史跡のライトアップを行います。
- ・ ライブは、アース・セレブレーション関連イベントとして、午後6時30分から篠笛のかのうやすかず 狩野泰一さん、太鼓のかねこりゆうたろう 金子竜太郎さん、ピアノのはやしまさき 林正樹さんのトリオによる和洋融合の音楽をお楽しみいただきます。
- ・ 入場料は無料ですが、場内芝生への入場を、史跡保護の観点から500人と制限させていただくため、当日午後3時から相川支所前で入場整理券を配布します。
- ・ 会場周辺の駐車場が不足していることから、相川支所から無料シャトルバスによる送迎も予定しています。

- ・開演前には、希望者を対象とした北沢選鉱場周辺の散策ガイドツアーを行うほか、金塊つかみイベントや世界遺産に関する資料展示ブースを設置します。
- ・選鉱場のライトアップは、グレードアップした内容に見直し、LEDで時間により変化する幻想的なライトアップがお楽しみいただける予定です。
- ・点灯実施期間は、7月29日（土）から9月30日（土）まで、午後7時30分から午後9時を予定しています。詳細は、今後、市ホームページ等でお知らせしますのでご確認ください。

7 シートゥーサミットの開催について

<概要>

- ・今年で3回目の実施となります「佐渡シートゥーサミット2017」が7月8日（土）から9日（日）の2日間にわたり開催されます。

◎大会概要

○7月8日（土）午後4時から環境シンポジウム

- ・この環境シンポジウムはどなたでも無料でご参加いただけますので、是非、市民の皆様にも会場にお越しいただき、佐渡の大自然。と魅力について一緒に考えたいと思います。

会 場：アミューズメント佐渡

16：00～開会式

16：10～演奏披露（鼓童）

【第1部】

16：30～基調講演

講 師 環境マンガ家・作家・カヌーイストの本田 ^{ほんだ} ^{りょう} 亮 さん

テーマ 「サラリーマンにも冒険はできる！抱腹絶倒・転覆隊の海山川バトル」

【第2部】

17：40～パネルディスカッション

テーマ 「佐渡島の大自然と魅力について」

18：30～大会説明

○7月9日（日）大会スタート 7時～ （佐和田海水浴場）

- ・雄大な佐渡の自然を舞台に、全長約 34.5km のアクティビティの全コースをカヤック、自転車、登山の各ステージをリレー方式で行い、1 人で全てに挑戦するシングルの部門と、5 人以下のチームの部門で競います。

カヤック：朝 7 時に佐和田海水浴場をスタート、約 5km を周回しスタート地点に戻る。

バイクコース：自転車に乗り換え、佐渡金山を經由し白雲台まで約 25km 駆け上がる。

ハイク：白雲台から金北山頂上 1,172m を目指して約 4.5km 歩く。

- ・現在参加者を募集中ですので、市民の皆様からも是非ご参加いただき、佐渡の大自然を肌で感じていただきたいと思いますと考えております。
- ・また沿道での参加者へのご声援もお願いし、心温たまるおもてなしで大会を盛り上げていただきたいと思いますので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

8 支え合い地域づくりフォーラムの開催について

【チラシ参照】

<概要>

- ・7月10日（月）午前10時からあいぽーと佐渡の多目的ホールにて、支え合い地域づくりフォーラムを開催します。

○第1部：基調講演

講師 はっとり しんじ 服部 真治さん（医療経済研究機構）

テーマ 「介護保険のこれまでと、これから」

○第2部：実践報告

- ・すでに取り組みがはじまっている島内の団体によるその地域ならではの資源を活かした取り組みについて取り組みを紹介します。
- ・地域の空き施設を活用した住民の集いの場づくりの実践や障がいのある方が通う、就労支援施設ならではの地域へ出かけて行う取り組みなどについてお話をさせていただく予定です。
- ・今後の佐渡での地域包括ケアシステムの推進に向け、生活支援・福祉サービスの提供をどのように進めていけばよいか、市民の皆さんと一緒に考えるフォーラムを目指していますので、より多くの皆様のご参加をお願いいたします。

9 弾道ミサイルを想定した市民への情報伝達訓練の実施について

<概要>

- ・国から弾道ミサイルに係る情報が伝達された場合、どのような情報が伝達され、どのような行動をとるべきかについて、市民の理解を進めるため、「佐渡市メール配信サービスを利用した情報伝達訓練」を実施します。
- ・これは、6月12日、燕市では、国・県・市町村合同の弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施しますが、佐渡市では、国からの緊急情報ネットワークシステム（通称「エムネット」）を用いた情報伝達訓練を行うというものです。
- ・佐渡市としても、この合同訓練に手をあげていましたが、日程等を含めた国・県との調整の中で新潟県内では今回燕市で実施することとなりました。
- ・この情報伝達訓練は、佐渡市メール配信サービスの登録者で、「防災・安心情報」を選択された方が対象となります。訓練にあたっては、事前に「テストメール」を送信して、訓練の周知を図ります。
- ・現在、佐渡市メール配信サービス「防災・安心情報」の登録者は7,637人です。まだ佐渡市メール配信サービスに登録されていない市民の方におかれましては、この機会に、メール配信サービスへの積極的な登録をお願いします。

※登録方法

- ・広報紙裏面に掲載されている「登録用QRコード」を携帯電話等で読み取り、表示されたアドレスに空メールを送信し、画面の指示に従い進んでいただくと登録できます。